

日本教育大学協会理事会開催

日本教育大学協会理事会が2月6日（金）、東京の学士会館で開催された。

冒頭の出口利定会長（東京学芸大学長）のあいさつにおいて、国立大学は、第3期中期目標・中期計画の策定に向けて様々な取り組むべき課題があり、特に教員養成系大学・学部においては重要な時期にきていることを述べて、文部科学省に対して、一層の支援・指導を要請した。

文部科学省の説明では、始めに塩見みづ枝高等教育局大学振興課長から、（1）平成27年度予算案における大学振興課関連事業について、（2）高大接続の改革について、（3）ガバナンス機能の強化について、佐藤弘毅高等教育局大学振興課教員養成企画室長から、（1）教職大学院の教員組織編制等について、（2）国立大学法人運営費交付金の見直しの基本的な方向性について、（3）官民協働海外留学支援制度について、千々岩良英初等中等教育局教育課程課課長補佐から、（1）道徳教育に係る教育課程の改善等について、（2）次期学習指導要領の改訂について、圓入由美初等中等教育局国際教育課外国語教育推進室長から、小・中・高等学校における英語教育推進のための指導体制の充実等について、尾白泰次初等中等教育局特別支援教育課課長補佐から、特別支援学校教諭免許状の保有率の向上について、谷合俊一生涯学習政策局社会教育課長から、土曜学習応援団への賛同の依頼について、三谷卓也スポーツ・青少年局学校健康教育課健康教育企画室長から、今後の学校給食におけるアレルギー対応について、茂里毅初等中等教育局教職員課長から、（1）小中一貫教育制度に対応した教員免許制度改革について、（2）教員研修に係る中核的機能の強化について、それぞれ説明があった。説明後には活発な質疑応答が行われた。

文部科学省の説明後は、各委員会等の報告に続いて、平成27年度活動方針等、様々な課題について審議が行われ、①平成27年度活動方針(案)、②平成27年度の研究助成6件を採択、③平成27年度研究集会要項(案)、④運営費交付金算定方法の見直しに関する要望書(案)について、承認された。



出口会長



塩見大学振興課長



茂里教職員課長



谷合社会教育課長



佐藤教員養成企画室長



圓入外国語教育推進室長



三谷健康教育企画室長



千々岩教育課程課課長補佐



尾白特別支援教育課課長補佐



文部科学省の説明に熱心に聞き入る各理事